



いつも元気に笑顔で働くミツを教えてもらって、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです。ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

シリーズ第2回 4階東病棟
 今回は、4階東病棟(小児病棟)に勤務する看護師の長岡さんにお話をうかがいました!



Group photo



4階東病棟とは

どんなところですか?

4階東病棟は、ベッド数51床(新生児4床、産科4床を含む)の小児病棟です。
 看護師37名、保育士5名で新生児から学童、成人にいたるまでの幅広い年代の患者さまのケアにあたっています。また、プレイルームからは保育士と遊ぶ楽しそうなお子さまの笑い声と泣き声が入り混じり、毎日とてもにぎやかな病棟です。

当院での役割は?

4階東病棟(小児病棟)は、4階西病棟(産科病棟)と4階北病棟と業務連携をしています。また、ご家族とお子さまのために、産後間もないお母さまや小児病棟退院後のお子さまの不安・悩みを解消できよう、毎週金曜日に午後から産科外来において、担当看護師が交替で育児相談を実施しています。

病棟での自分の役割は?

私は、「アシスタントチーフ」として、チームリーダーの業務を行っています。また、ペアリングという、先輩看護師とペアを組み、業務に従事する制度があり、先輩から指導を受けることもあれば、自分が先輩にアドバイスをすることもあります。
 他にも、入院中のお子さまたちの不安が、少しでも軽減できるよう、明るい雰囲気のある病棟をつくるよう心がけています。



小児病棟でのイベント



小児病棟では、入院している子どもたちに、「病に負けないで頑張る子どもたちに生きる喜びとほほえみを与えること」を目的に様々なイベントが行われます。
 平成25年11月は、ポップサーカスのラウン(道化師)3人が、入院中の子どもたちを慰問しました。バルーンアートなどのイベントに参加されたご家族からは、「子供が手を振って喜んでいて、気分転換が出来たと思う。」との声も聞かれました。
 また、クリスマスにはサンタクロースに扮した医療栄養科の職員から、配膳時にクリスマスカードとプレゼントの配布が行われました。
 どちらのイベントも、この日を楽しみにしていたお子さまはもちろん、ご家族からも好評でした。



マイ★スターに一问一答!



ながおか みゆき 長岡 美幸 さん

Q. この職種を目指したきっかけは何ですか?
 A. 子供の頃、小児喘息(ぜんそく)が頻りに病院に行く機会がありました。そこで看護師さんが優しく声をかけてくれたのを見て、「私も、苦しんでいる人を少しでも楽にしたい。優しい声をかけてあげたい。」と思ったのがきっかけです。
 Q. 趣味は何ですか?
 A. 音楽鑑賞、ライブ参戦です。

Q. 休日はどのように過ごしていますか?
 A. 家でゆっくり音楽鑑賞をしたり、電車に乗ってライブに行ったりしています。
 Q. 気分転換したいときはどうしていますか?
 A. 買い物に行ったり、友達とカラオケに行ったりします。
 Q. 今後の目標・意気込みをどうぞ!
 A. 少しでも患者さまのお力になれるような、常に笑顔でいられる看護師になりたいと思っています。
 今後、先輩方からのご指導のもと、頑張っていきたいと思っています。

長岡さんのある日のスケジュール



- 8:30 出勤、申し送り
- 9:00 ラウンド、清拭・沐浴※介助もくよく
- 11:00 点滴準備、静脈注射投与
- 11:30 食事介助、内服薬投与
- 13:00 休憩
- 14:00 検温
- 15:00 面会者家族あいさつ
- 16:00 記録整理、カンファレンス
- 17:00 内服薬投与
- 17:30 退勤

※沐浴とは...
 生まれて間もない赤ちゃんは、抵抗力が弱いので、生後1か月頃までは、大人と一緒に浴槽ではなく、ベビーバスを使用して、体を洗います。これを「沐浴」と言います。

